

現代文研究		国語	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「現代文A」または「現代文B」を修得済であること。					
授業の目標・内容	<p>【学習の目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 文学的文章・論理的文章を的確に読むための力を身につけるとともに、問題を解く力を養います。 <p>【授業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 問題演習が中心になるので予習が必要です。 ◇ 受験のために受講する人、国語を好きな生徒や得意 					
使用教材(費用)	自主作成教材					
評価規準・方法など	定期試験、小テスト、提出物、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	大学受験に「現代文」が必要な人は選択してください。					
古典研究		国語	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「古典A」または「古典B」を修得済であること。					
授業の目標・内容	<p>【学習の目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 古文・漢文の読解力を涵養することで古典の深さを知り、ものの見方・感じ方・考え方を広げます。 ◇ 古典に親しむことにより人生を豊かにする態度を育てます。 ◇ 大学受験に対応できる知識の習得と活用を目指します。 <p>【授業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 作品を読解・鑑賞することにより、古典文学の素晴らしさを知る学習活動を行います。 ◇ 各作品の学習後に、各自が思考・判断したことをレポート等に表現します。 ◇ 古文・漢文ともに演習問題や入試問題を用いて学習した知識・理解の復習と定着を図り、応用力を高めます。 					
使用教材(費用)	基本的には自主作成教材を中心としますが、入学時に購入した副教材を継続使用します。					
評価規準・方法など	定期試験、小テスト、提出物、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	大学受験に「古典(古文・漢文)」が必要な人は選択してください。					
世界史研究		地理歴史	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	世界史Bを履修済みであること。					
授業の目標・内容	<p>【目標】</p> <p>「世界史B」で学習した大きな枠組みと流れをもとにして、歴史の縦軸・横軸(時間・空間)の連関をたえず意識しながら、さらにくわしく、より深く世界の歴史を学んでいきます。そのなかで、歴史的思考力・想像力を育て、国際社会に主体的に生きる広い視野を持つ日本人としての資質を養います。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. テーマ史(主題史)の学習、通史の復習 2. 問題の演習 3. 各自の興味・関心に応じた主題学習(研究報告書提出) 					
使用教材(費用)	「世界史B」の教科書・副教材(購入済みであれば費用は必要ありません)					
評価規準・方法など	授業への参加状況、レポートの提出とその内容等により総合的に評価します。					
備考	通常はテーマ設定をおこなって授業を展開します。受験を念頭に置いたものなので、ある程度高度な内容を含みます。自主的にテーマ設定をしてレポートを作成してもらったり、問題演習に取り組むこともあります。					

日本史研究		地理歴史	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「日本史B」を履修済みであること。					
授業の目標・内容	<p>【目標】 日本史全般の基本的事項を定着させ、歴史から現在を考える姿勢を学ぶ。</p> <p>【内容】 ○日本史全般の復習を行い、基本的事項をしっかりと身につけた上で、より発展的な学習を行います。 ○実際の入試問題を使った演習を行います。 ○各自の興味・関心に応じた主題学習を行い、結果をレポートにまとめます。</p>					
使用教材(費用)	「日本史B」の教科書・副教材(購入済みであれば費用は必要ありません)					
評価規準・方法など	定期試験、提出物、授業への参加状況などにより、総合的に評価します。					
備考	受験を念頭に置いたものなので、レベル的に「日本史B」の授業より高い内容となります。					
地理研究		地理歴史	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「地理B」を履修済みであること。					
授業の目標・内容	<p>地理全般の基礎的事項の定着をはかるとともに、深く地理を学び、自然から国や地域の人々を考える姿勢を身につけます。</p> <p>◇地形や気候などの自然地理と民族や産業などの人文地理を専門的に学習します。 ◇各自の目的に応じた主題学習を行います。 ◇主題学習の結果をレポートにまとめて研究発表を行います。</p>					
使用教材(費用)	「地理B」の教科書・地図帳(購入済みであれば費用は必要ありません)					
評価規準・方法など	定期試験、提出物、授業への取り組みなどにより、総合的に評価します。					
備考	進学する生徒を対象としたものなので、「地理B」を履修済みであること。					
政治経済研究		公民	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「現代社会」を履修済、または「政治・経済」を、履修済(または受講中)であること。					
授業の目標・内容	<p>◇国際分野における様々な理論と課題をとりあげ、これからの我々の生活や国家・世界がどのように変貌していくのかを考えていきます。 ◇政治・経済・法律などの分野における諸事項を深く追究し、事例等の検討などを通じて現代の諸課題に対する改善策を模索します。</p>					
使用教材(費用)	「政治・経済」または「現代社会」の教科書(購入済みであれば費用は必要ありません)					
評価規準・方法など	授業への参加状況、定期試験、提出物(レポート等)などを総合的に見て評価します。					
備考	高等学校卒業後でも通用する政治・経済・国際などの諸分野における知識の習得・理解を目指します。					

数学研究 A		数学	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「数学Ⅰ」を履修済であること。また、「数学A」を履修済(または受講中)であること。					
授業の目標・内容	<p>「数学Ⅰ・A」を進路のために必要とする生徒を対象に、基本的内容の定着を図るとともに、問題演習を通じて、応用力の充実をめざしている講座です。おもな内容は、つぎのとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「数学Ⅰ・A」のうち、つぎの項目の基本的内容を復習します。 数学Ⅰ 数と式・不等式と集合・2次関数・図形と計量・データ分析 数学A 場合の数・確率・整数の性質・図形の性質 例題・問題演習を通じて、応用力の充実をめざします。 到達度に応じて、適切なガイダンスをおこない、一人ひとりが学習計画を 					
使用教材(費用)	「数学Ⅰ」「数学A」の教科書(購入済であれば費用は必要ありません)・副教材(1000円程度)					
評価規準・方法など	定期試験、授業へのとりくみ状況などにより、総合的に評価します。					
備考	2年目からの履修です。 講義形式の授業もおこないますが、自分で問題を解いていく時間も多くなりますので、授業に積極的にとりくむ態度が必要です。					

数学研究 B		数学	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「数学Ⅱ」を履修済であること。また、「数学B」を履修済(または受講中)であること。					
授業の目標・内容	<p>おもに「数学Ⅱ・B」を進路のために必要とする生徒を対象に、基本的内容の定着を図るとともに、問題演習を通じて、応用力の充実をめざしている講座です。おもな内容は、つぎのとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「数学Ⅱ・B」の以下の項目の基本的内容を復習します。 数学Ⅱ 複素数と方程式・式と証明・図形と方程式・三角関数・指数関数・対数関数・微分法と積分法 数学B ベクトル・数列 例題・問題演習を通じて、応用力の充実をめざします。 到達度に応じて、適切なガイダンスをおこない、一人 					
使用教材(費用)	「数学Ⅱ」「数学B」の教科書(購入済であれば費用は必要ありません)・副教材(1000円程度)					
評価規準・方法など	定期試験、授業へのとりくみ状況などにより、総合的に評価します。					
備考	3年目からの履修です。 講義形式の授業もおこないますが、自分で問題を解いていく時間も多くなりますので、授業に積極的にとりくむ態度が必要です。					

物理研究		理科	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「物理基礎」を履修済みであること。					
授業の目標・内容	<p>「物理基礎」や「物理」で学ぶ力学・電磁気学・波動・原子などの単元を、演習などを通して内容の理解を深めます。さらに、大学や専門学校の入試問題などの演習も行う。</p>					
使用教材(費用)	自主作成教材・副教材 「物理基礎」の教科書					
評価規準・方法など	定期試験、提出物、授業への参加状況などにより、総合的に判断する。					
備考	理系の大学や専門学校に進学する生徒が対象です。					

化学研究		理科	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「化学基礎」を履修済みであること。					
授業の目標・内容	「化学基礎」や「化学」の学習内容を確認しながら演習問題を解き、内容の理解を深める。さらに、大学の入試問題も扱い、大学入試センター試験、大学入学試験などにも対応できる学力をつけることを目標とする。					
使用教材(費用)	自主作成教材・副教材 「化学基礎」の教科書					
評価規準・方法など	定期試験、提出物、授業への参加状況などにより、総合的に判断する。					
備考	理系の大学や専門学校へ進学、受験を考える生徒が対象です。					
生物研究		理科	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「生物基礎」を、履修済みであること。					
授業の目標・内容	「生物基礎」・「生物」を復習し、問題演習をおこないます。問題演習を中心として、より深く理解するための授業です。大学入試センター試験に対応できる学力を身につけることを目標とする。					
使用教材(費用)	自主作成教材・副教材 「生物基礎」の教科書					
評価規準・方法など	授業中のとりくみと定期試験の結果によりおこなう。					
備考	理系の大学や専門学校に進学する生徒が対象です。					
地学研究		理科	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「地学基礎」を、履修済みであること。					
授業の目標・内容	「地学基礎」・「地学」の学習内容について、問題演習を中心として、より深く理解するための授業です。さらに、大学や専門学校の入試問題などの演習も行う。					
使用教材(費用)	自主作成教材・副教材 「地学基礎」の教科書					
評価規準・方法など	授業中のとりくみと定期試験の結果によりおこなう。					
備考	理系の大学や専門学校に進学する生徒が対象です。					

英語研究		外国語	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「英語研究」は「コミュニケーション英語II」を履修していないと履修できません。					
授業の目標・内容	<p>「コミュニケーション英語II」の学習を踏まえ、特に、習得した英文法を基盤に英語訳や英語による作文をします。辞書などを使い、英文を書きたいという積極性が求められます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 英語の構文を理解して英語表現に取り入れます。 ◇ 入学試験等に出題された英語表現に取り組みます。 ◇ 自分のことを相手に伝えたり意見を英文で表現したりします。 					
使用教材(費用)	副教材として問題集(700円程度)					
評価規準・方法など	定期試験、提出物、小テスト、授業への参加状況などにより、総合的に評価します。					
備考						
英文読解研究		外国語	学校設定科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「英文読解研究」は「コミュニケーション英語II」履修していないと履修できません。					
授業の目標・内容	<p>「コミュニケーション英語I」および「コミュニケーション英語II」で学んだ内容を基に、大学入試レベルの英文を読み、できるだけ早く内容を理解する力を養います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 英文の内容がかなり難しくなりますので、大学進学を考えている人や、英語に興味を持っていて真摯に取り組める人がとることをお勧めします。 ◇ 教材は読解力養成用の問題集や、自主作成プリントを使用します。 					
使用教材(費用)	問題集(500円程度)、自主作成プリントなど					
評価規準・方法など	定期試験、提出物、小テスト、発表の成果、授業の取り組み状況などにより、総合的に評価します。					
備考	大学進学希望者など、レベルの高い英語力を求める人にお勧めします。					